第5次鈴鹿市総合計画

実 施 計 画 (平成24年度版)

平成26年度 微調整

鈴 鹿 市

目 次

■「実施計画（平成24年度版）」の微調整について 1

■政策の柱別 計画

第1章 人と文化を育むまちづくり

単位施策－8 稲生小学校校舎増築（教育委員会事務局 重要） 新規

第2章 環境と共生するまちづくり

単位施策－24 鈴鹿市清掃センター大規模改修（環境部 重要） 新規

「実施計画（平成24年度版）」の微調整について

1 考え方

第5次鈴鹿市総合計画「みんなで築く鈴鹿夢プラン」に基づく「実施計画（平成24年度版）」は、「第3期行財政経営計画」の計画期間に合わせ、平成24年度から平成27年度までの4か年分の計画を策定しました。

しかしながら、策定以降、新たに発生した行政需要に対応するために必要な微調整を行いました。

2 対象事業

○ 戦略的事業及び重要事業

平成24年度鈴鹿市総合計画実施計画編成方針で示した戦略的事業、重要事業であって、かつ、平成26年度以降に開始する新規事業のうち、法令や国・県の制度の改正等により実施する事業、又は市長が検討の指示をした事業

第1章

人と文化を育むまちづくり

実施計画書

所属	教育委員会事務局	単位施策 番号	8
	教育総務課		

政策の柱	人と文化を育むまちづくり	施策	子どもの教育の充実
政策	「生きる力」を生涯にわたり育むまちをつくります	単位施策	子どもの教育環境の充実

事業名	稲生小学校校舎増築					
事業区分	新規	補助	経費区分	会計区分	重要	
			投資	一般		
事業計画期間	事業開始：平成26年4月 ～ 事業終了：平成28年3月					
事業の目的	稲生小学校の児童数増加に対応するため、児童数に見合った普通教室を増築し、適正な教育環境を確保する。					
事業の内容	同校の児童数については、今後10年間で約150人の増加が予測され、普通教室の不足が発生することから、普通教室棟を増築する。平成26年度は仮設教室(プレハブ)を設置するとともに本設教室棟の設計を行い、平成27年度は本設教室棟(RC造)を増築する。					
事業の課題等とその対応策	増築可能な校地が狭いため、建物配置について検討が必要である。また施工にあたっては、授業を阻害しないよう学校との綿密な工程の調整が必要である。 また、国庫補助事業の採択が受けられるよう、県と十分調整する必要がある。					
指標名(単位)	実績値 平成22年度 までの累計値	目標数値				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
事業の進捗率				14%	100%(累計)	
年度	各年度の 事業内容	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
平成23年度 (決算)						
平成24年度						
平成25年度						
平成26年度	仮設教室 (プレハブ)設置 基本・実施設計	53,270			53,270	
平成27年度	増築工事 賃貸借料	316,000	51,960	46,700	217,340	
合計(H24～H27)		369,270	51,960	46,700	0	270,610
平成28年度以降		0	0	0	0	0
総事業費		369,270	51,960	46,700	0	270,610

第2章

環境と共生するまちづくり

実施計画書

所属	環境部	単位施策 番号	24
	開発整備課		

政策の柱	環境と共生するまちづくり	施策	ごみ減量活動の推進
政策	環境への負荷の少ない循環型社会を進めます	単位施策	廃棄物の適正処理による健全な環境の確保

事業名	鈴鹿市清掃センター大規模改修					
事業区分	新規	補助・単独	経費区分	会計区分	重要	
			投資	一般		
事業計画期間	事業開始：平成 26年 4月 ～ 事業終了：平成 33年 3月					
事業の目的	近年の社会情勢や東日本大震災復興等に伴う国の財政状況から、廃棄物処理施設の長寿命化が求められてきており、鈴鹿市清掃センターにおいても長寿命化を推進することを目的とした大規模改修を行う。					
事業の内容	鈴鹿市清掃センターの長期安定稼働を目指すため、長寿命化計画を策定し、基幹的設備改良等の大規模改修を実施することが必要であり、上位計画との整合性を図りながら、施設の性能・能力・機能を効果的に回復させ、既存設備・機器等の改良を行う。					
事業の課題等とその対応策	基幹的設備改良を実施する大規模改修事業は循環型社会形成推進交付金対象事業として、関係機関との調整を含め、計画的に進めることが必要である。					
指標名(単位)	実績値 平成22年度 までの累計値	目標数値				
		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	
整備率	0	0	0	0.38%	1.02%	
事業計画 (単位:千円)						
年度	各年度の 事業内容	事業費	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
平成23年度 (決算)					0	
平成24年度					0	
平成25年度					0	
平成26年度	長寿命化計画策定等	23,800	0	0	23,800	
平成27年度	生活環境影響調査等	40,800	9,300	0	31,500	
合計(H24～H27)		64,600	9,300	0	55,300	
平成28年度以降	基幹的改良工事等	6,276,900	1,267,900	0	5,009,000	
総事業費		6,341,500	1,277,200	0	5,064,300	